

# 世界をリードする国へ。 自民党は、生まれ変わる。

国民の皆様が夢と希望を感じられる社会を、世界をリードする日本を創りたい。真に自律し、他国の動向に右往左往しない日本を創りたい。世界から信頼され、必要とされる日本を創りたい。

この停滞感を打破し、活力ある社会を取り戻さなければ、日本は世界の中で埋没してしまう。これから数年間の私たちの歩みが、数十年後の日本の未来を大きく左右する。もはや猶予はありません。ビジョンを掲げ、進むしかありません。

私が総裁に就任した際には、2050年の日本の姿を見据えたビジョン「国家戦略2050」を策定します。自民党も、時代に合わなくなった古い慣例を勇気をもって脱ぎ捨てます。

自民党は、生まれ変わる。日本は、生まれ変わる。この国を、より高く、より遠くへ。 小林 鷹之



# 小林鷹之

## 略歴

### 昭和49年

4人家族のサラリーマン  
家庭に生まれる

### 平成5年

私立開成高等学校卒業  
(中高はバスケット部)

### 平成11年

東京大学法学部卒業  
(ボート部主将)  
大蔵省入省

### 平成15年

ハーバード大学  
ケネディ行政大学院修了

### 平成19年

在アメリカ合衆国  
日本国大使館書記官

### 平成24年

第46回衆議院議員総選挙  
初当選(現在4期)

### 平成28年

防衛大臣政務官

### 令和3年

経済安全保障  
担当大臣(初代)

内閣府特命担当大臣

小林鷹之  
総裁選特設WEBサイト



YouTube  
小林鷹之チャンネル



## I. 党改革・政治改革

### ～「自民党の近代化」～

「自民党は生まれ変わる」一国民の声と目が届く自民党に。政治に対する信頼を回復し、「政治は国民のもの」との立党精神に立ち返ります。「国の舵取りは自民党に任せたい」再びそう思っていた自民党へと改革します。

第一に、党の近代化。脱派閥の総裁選を徹底します。その上で旧派閥や世代に囚われない近代的党運営を行います。党近代化実行本部(仮称)を立ち上げ、党大会までに具体化を進めます。

第二に、国会運営を近代化します。国会関係者が国民本位の政策立案に注力できるよう、国会改革に向け各党会派の協議をリードします。

国民保護を実効的に行える態勢を整えます。  
拉致問題解決に向けて、一日も早い被害者全員の帰国実現のため、あらゆる手段を尽くします。

### ②国民生活の安定と発展のための経済安全保障

わが国初の「経済安全保障戦略」を策定します。  
データの取扱いに関する「データ法」の整備について検討を進めます。  
存在感を増すグローバルサウスと欧米先進国との間で価値や利害の対立が芽生える中、日本がその「架け橋」の役割を果たします。架け橋外交「BRIDGE」を新たな外交戦略として定め、欧米ではなく日本にしかできない方法で世界をリードします。

## IV. 地域立国

### ～日本の強みは、地域にあり、 地域の活力なくして日本の発展なし～

### ①食料安全保障と農山漁村の活性化

食料安全保障の確立が喫緊かつ最重要課題です。再生産可能となる適正な価格形成を実現し、持続可能な食料システムを構築します。

### ②国土強靱化と地域力の創造・最大化

「災害多発国」日本が、国民の命と暮らしを守り抜くために、被害想定を見直すとともに、事前防災や、既存公共インフラの修理・更新等を進めるなど、国土強靱化を加速します。

能登の復旧・復興、福島の復興等に取り組みます。

地方の観光の高付加価値化の支援、半島の強靱化、分散型国づくり、文化立国を実現します。

重要な役割を果たす郵便局ネットワークの維持等に向け、日本郵政グループのあり方を再検討します。

## V. 教育・子ども・社会保障

### ～社会の分断なく「希望」と「安心」を実感できる国へ～

### ①教育・子ども ～未来を担う次世代への投資

子育て世代が暮らしやすい経済・社会を目指し、安定した雇用、所得・働きやすさの向上を応援します。国・自治体・企業・地域・医療・福祉が総力を挙げて、少子化が不可逆的に進む2030年代前半までに少子化傾向を反転させます。

幼児教育から生涯学び直しまで一貫通貫の教育・人材育成基盤を構築します。

### ②「働く喜び」の再生

「働き方改革」の点検・見直しの検討、就職氷河期世代の支援、女性活躍の取組を進めます。

### ③新たな時代の社会保障

社会保障制度改革案を練り上げる「社会保障未来会議」を立ち上げます。

予防、検診、フレイル対策、リハビリ、軽度認知症対策等の健康づくりに、国を挙げて取り組み、医療介護費負担の軽減に資する取組を推進するとともに、医師の地域偏在と診療科偏在を是正します。

## II. 経済

### ～日本経済を上昇気流へ、 安心と豊かさを実感する日本経済へ～

国民の皆様の暮らしが最優先です。物価高を克服し、全国津々浦々に「暮らしがよくなっていく」実感を届けます。賃上げ実現とそのための環境づくりを徹底支援します。

大胆かつ積極的・戦略的な投資を行い、わが国経済の供給力を抜本的に強化します。さらに、構造的な賃上げを加速させます。また、社会課題の解決に民間や地方の創意工夫を生かす資金の流れを作り、日本経済を活性化させます。

「経済が財政に優先」を基本とします。経済あつての財政であり、力強い経済を作り出すことで税収の増加を図り、財政を改善させます。

2大プロジェクトを推進します。

①「シン・ニッポン創造計画」：戦略分野を選定し、様々な産業クラスターを全国に創ります。

②「シン・デジタル日本」：デジタルサービス収支の黒字化、サービスのデジタル化を推進します。

中小企業の収益回復が日本経済の好循環づくりの鍵であり、徹底的に支援します。賃金上昇を行き渡らせるために、価格転嫁の取組をあらゆる面から強力に支援します。下請け企業への不当なしわ寄せは絶対に許さず、下請法を抜本的に改正します。

エネルギーは大量の電力需要が見込まれる中、安定的で安価な電力供給を確保します。安全性の確認された原子力発電所の再稼働を進めるとともに、原子力発電所の更新・増設にも取り組みます。核燃料サイクル政策は堅持します。

イノベーションが日本の経済成長の源泉。「日本版COTS」など、スタートアップ企業等の新たな挑戦を支援するとともに、宇宙などの成長分野への投資を抜本的に強化します。宇宙政策に関する司令塔として、内閣府に「宇宙庁(仮称)」を設置します。宇宙戦略基金を1兆円規模に積み増して開発を支援し、宇宙産業の成長を推進します。

## III. 外交・安全保障

### ～平和と繁栄を実現する外交・安全保障～

### ①平和を守る、外交・安全保障

「国家安全保障戦略」に基づく防衛力の強化を確実に実行します。力強く持続可能な防衛産業を構築し、防衛装備品の安定的な調達を確保します。手当の充実や職場・生活環境の抜本的改善など自衛官の処遇を改善します。

「自由で開かれたアジア太平洋」を実現し、平和と繁栄を守る外交を展開します。

国民の安全や経済的な利益を守るための情報機能を抜本的に向上させます。

## VI. 憲法改正

憲法改正は先送りできない最重要課題です。政治の要諦は「危機管理」であり、緊急事態条項新設と自衛隊明記は喫緊の課題。具体的な条文として改正原案を提出し、憲法改正を実現します。衆議院憲法審査会の幹事を務め、全ての経緯を理解している。だからこそ、人一倍、思いは強い。

## VII. 皇位継承

男系男子の皇位継承を維持すべきと考えます。先人達が男系を維持するために、叡智を傾け、様々な努力を払ってきました。私達には、他国に類のない皇室の長い伝統を後世につないでいく責務があります。